

自 己 点 検 表

1. 教員個別表

フリガナ 氏 名	ウジエ ユキコ 氏 家 幸子	職 名 准教授 人間学部 健康栄養学科	取 得 学 位 修士(健康栄養学) (大学名) 宮城学院女子大学 (取得年月) 2010 年 3 月
-------------	-------------------	------------------------	---

2. 教育・研究業績表

(1) 過去 5 年間の教育業績

教育実践上の主な業績	年月(西暦)	概 要
1. 教育内容・方法の工夫 (1) 管理栄養士養成課程における講義・実習の充実	2012 年 4 月～ 現在に至る	・給食経営管理分野では、給食管理現場での実践をもとに、実際にイメージしながら深く理解できるようにしている。また、毎回ミニテストを実施し、基本事項について確認しながら進めている。 ・給食経営管理実習は、アクティブ・ラーニング形態の授業である。実習前には衛生管理のテストを行い、大量調理現場の衛生管理について十分な知識をもって実習に臨むようにしている。さらに事前準備から少人数グループでのきめ細かい指導を実施し、学生たちが自主的に詳細な打ち合わせを行った後に、給食を作りあげることで、大きな達成感が得られたと卒業生からも評価されている。助手を2名配置し、安全面での配慮を行ったり、指導者や支援者で共通理解をはかりながら指導に当たったりしていることも実習の充実に役立っている。また、個人課題では個別に面談を行いながら、理解するまで指導を繰り返すことで、献立作成のスキルが上がってきている様子がみられる。
(2) 管理栄養士養成課程における臨地実習 I (必修)及びその事前事後指導の充実	2012 年 4 月～ 現在に至る	・臨地実習 I は、初めての校外実習となるので、今後の臨地実習すべてと栄養教諭の教育実習の基礎となる事前指導の役割を担っている。実習の意義や目的の理解とともに課題の設定やノートのとめ方、お礼状の書き方など、全体指導はもちろん、その後は個別指導を細部に渡るまで行っている。特に、事前事後指導での特別講義ではレポートの内容について焦点化できない学生が多いので、添削指導に力を入れている。その結果、かなりの学生は実習時の記録やまとめや感想の記述がうまくできるようになっている。
(3) 栄養教諭養成課程における講義の充実	2007 年 4 月～ 現在に至る	・栄養教諭として授業ができる力をつけるために、前半では自分の考えをまとめて発表したり討論したりする機会として発表やグループワークを多く取り入れ、後半では指導案に沿った模擬授業の機会を多く取り入れている。また、毎回授業での気付きを栄養教諭の視点でレポートにすることで、要点をまとめる力を養っている。
(4) 栄養教諭養成課程における教育実習及びその事前事後指導の充実	2018 年 9 月～ 現在に至る	・栄養教諭の教育実習は1週間なので、実習に行く前に研究授業の指導案の原案と指導資料を作成していかなければならない。そこで、研究授業の題材設定から展開の内容等、本来なら実習先で指導を受ける部分まで大学での指導が必要となる。私自身が栄養教諭として実際に授業をしており、さらに食に関する指導関係の講習会で多くの講師を務めた

(5) 実践を取り入れたゼミ活動	2012 年 4 月～ 現在に至る	経験があるので、それを生かし、実習の打ち合わせ前後から本格的に指導を行っている。授業以外にも個別に指導を行っており、その結果、昨年度の実習ではほとんどの実習生が事前準備のよくできていること、実習での向上心が旺盛なことなどについて実習先から高評価を得ている。 ・コロナ以前はベガルタ仙台レディース後援会の要請を受け、選手に「白百合まごころ弁当」を届ける実践を中心に、献立作成から実際の調理まで学生の手で行ってきた。また、選手から栄養面の質問や相談を受け、おたよりカードやポスター作製など栄養サポートの実践も手掛けている。2017 年度よりベガルタ仙台レディース後援会だけではなく、(株)ベガルタ仙台と協定をむすび、2021 年度までジュニアユースチーム・ユースチームの栄養管理をサポートする実践実習活動も行ってきた。2021 年度からは、産学官連携した取り組みとして県内産の魚を使用した商品開発を行い 2022 年 12 月に2品、商品化することができた。2023 年2月にはマイナビ仙台レディースのパンフェスにマドレーヌ200個を提供したり、「新生活を始める新社会人に向けお弁当な手軽な作り方」について「河北新報」の取材に応じたり、れんこんや魚など専門家による料理講習会を実施したり、任意ですが魚加工会社のインターンシップや田植えのボランティアなどにも出かけ、食を通して様々な人との出会いから学べるように精力的に活動しています。
(6) 卒論指導	2013 年 4 月～ 現在に至る	・卒論指導では、学生の問題意識や関心ある事からを中心にテーマを設定して指導している。 ・2016 年度は魚食普及活動として小学生向けの食育教材「みやぎ魚合わせカード」の作成を指導したり、加熱ホヤの普及に努めたりし、宮城県農林水産部と協定をむすぶことができた。その実践を引き継いで、2017 年度は魚食普及に関する卒論3グループを指導した。なかでも、小学生低学年や保育所、児童館向けの食育教材「みやぎ魚絵合わせカード」は食育教材「みやぎ魚合わせカード」の第 2 弾として各所から要望があって卒論で実践研究を重ねて作成したものであり、2018 年度もカードの普及活動を実施した。 ・2018 年度は、栄養教諭を目指す学生 2 名による卒論「学校給食指導についての学級担任の意識・実態の検討」について日本栄養改善学会(新潟市)で発表指導し、「女子大学生における果物の摂取状況と嗜好について」は日本栄養改善学会東北支部(盛岡市)で発表している。 ・2019 年度は「りんごの皮むき体験授業による家庭への啓発効果」について日本栄養改善学会(富山市)での発表を指導し、2020 年度は「高校女子ソフトボール選手への栄養セミナーの効果」について日本栄養改善学会誌上発表を指導している。 ・2021 年度は4題の卒論指導を行い、「女子大学生の鍋物についての意識及び食べ方に関する検討」は宮城県栄養士会の研究大会誌上発表にエントリーし掲載された。 ・2022 年度は 3 年次の活動から、小学校での食に関する指導や魚の商品開発をテーマにしたり、ストレスと食行動について、自身の問題意識から研究をしたりしている。
2. 作成した教科書、教材、参考書	2018 年 4 月 2019 年 3 月	・管理栄養士養成大学における給食経営管理の教科書として出版され、その施設別管理の「学校給食」に関して担当した。

管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」(株)みらい第 12 章「学校」 管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」第2版(株)みらい第 12 章「学校」 管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」第3版(株)みらい第 12 章「学校」	2020 年 3 月 2021 年 3 月	さらに、2019 年 3 月、2020 年 3 月、2021 年3月の改訂版出版にも関わっている。
---	--------------------------	---

(2)過去5年間の研究業績

I 研究活動						
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共著者名 (共著の場合)	編者名と当該執筆 者数(編著の場合)	該当頁数
給食経営管理実習における給与栄養目標量の検討	共	2017 年 3 月	仙台白百合女子大学紀要 21 号	目黒美紀		57～76 頁
【特集】基準を満たす献立作成の工夫	単	2017 年 6 月	学校食事研究会編 専門誌「学校の食事」 586 号			19～23 頁 16.31.34.38. 40 頁
管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」第 12 章 学校	単	2018 年 4 月	(株)みらい			231～242 頁
食教育を活用した FCD 研修プログラム ～持続可能な人材育成と食教育～	共	2019 年 1 月	宮城教育大学紀要第 53 巻	小金澤孝昭 鎌田慶朗 岡 正明 小野寺 勝徳		391～402 頁
管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」第2版 第 12 章 学校	単	2019 年 3 月	(株)みらい			231～242 頁
女子中学生と女子中学生サッカー選手の身体組成および栄養 摂取状況の比較検討	共	2019 年 3 月	仙台白百合女子大学人間発達研究センタ ー紀要 13 号	鈴木裕一 山城秋美		11～21 頁
女子中学生サッカー選手の成長記録	共	2019 年 3 月	仙台白百合女子大学人間発達研究センタ ー紀要 13 号	山城秋美 鈴木裕一		63～69 頁
栄養士は食べ物セールスマン	単	2019 年 7 月	学校食事研究会編 専門誌「学校の食事」			19～23 頁
食の安全・安心に関する意識調査 —女子学生とみやぎ食の安全安心消費者モニターとの比較 検討—	単	2020 年 3 月	仙台白百合女子大学紀要 24 号			29～44 頁
管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」第2版(補 訂) 第 12 章 学校	単	2020 年 4 月	(株)みらい			231～242 頁

コロナ禍でのピンチをチャンスに！	単	2021 年 4 月	学校食事研究会編 専門誌「学校の食事」			47～52 頁
学校給食日誌から見る気仙沼市立小学校の献立の推移	共	2022 年 3 月	仙台白百合女子大学紀要 26 号	星由美子		33～55 頁
管理栄養士養成テキストブック「給食経営管理論」第 3 版 第 12 章 学校	単	2022 年 4 月	(株)みらい			231～242 頁
翻訳						
翻訳書・翻訳論文等の名称	単訳 共訳	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共訳者名 (共訳の場合)	監修者名と当該訳者 数(監修訳書の場合)	該当頁数
なし						

学術研究発表		
発表テーマ	発表年月(西暦)	発表場所
学校給食指導についての学級担任の意識・実態の検討	2018 年 9 月 4 日	第 65 回日本栄養改善学会
女子大学生における果物の摂取状況と嗜好について	2019 年 5 月 19 日	第 5 回日本栄養改善学会東北支部学術総会
「みやぎさかな絵合わせカード」による魚食推進の効果	2019 年 9 月 7 日	第 66 回日本栄養改善学会
りんごの皮むき体験授業による家庭への啓発効果	2019 年 9 月 6 日	第 66 回日本栄養改善学会
高校女子ソフトボール選手への栄養セミナーの効果 ―身体状況及び食事状況調査をもとにして―	2020 年 9 月(誌上発表)	第 67 回日本栄養改善学会
昭和の学校給食献立に関する比較検討～仙台市立小学校と気仙沼市立小学校の食和 33 年と 45 年の献立について～	2021 年 10 月	第 68 回日本栄養改善学会
昭和の学校給食日誌からみる K 小学校の栄養価の推移について	2022 年 2 月 13 日	第 5 回日本栄養改善学会東北支部学術総会
女子大学生の鍋物についての意識及び食べ方に関する検討	2022 年 2 月 26 日	第 56 回宮城県栄養士研究大会
栄養教諭の所属校の違いによる食に関する指導の実施状況―小学校と中学校の比較	2022 年 9 月 17 日	第 69 回日本栄養改善学会
栄養教諭の所属校の違いによる食に関する指導の実施状況の比較検討	2022 年 9 月 17 日	第 69 回日本栄養改善学会
昭和の学校給食日誌からみる沿岸部 K 小学校の使用食品の推移について	2022 年 9 月 17 日	第 69 回日本栄養改善学会
Ⅱ 所属学会		
学会名	役職	入会年月(西暦)
栄養改善学会 日本給食経営管理学会 スポーツ栄養学会		1997 年 4 月 2012 年 4 月 2014 年 7 月

Ⅲ 研究費の助成を受けた研究(過去 5 年間)				
助成機関名	助成を受けた年度 (西暦)	助成プログラム	研究テーマ	助成金額 (円)
仙台白百合女子大学	2017 年	人間発達研究センター研究 助成	小中学生の食生活・栄養摂取・身体組成および身体活動状況の実態調査-成長期 の子どもの健康的な発育・発達の支援のためのエビデンス作りを目指して-(研究分担者)	470,000
仙台白百合女子大学	2018 年	人間発達研究センター研究 助成	小中学生の食生活・栄養摂取・身体組成および身体活動状況の実態調査-成長期 の子どもの健康的な発育・発達の支援のためのエビデンス作りを目指して(2)-(研究分担者)	395,000
仙台白百合女子大学	2019 年	人間発達研究センター研究 助成	小中学生の食生活・栄養摂取・身体組成および身体活動状況の実態調査-成長期 の子どもの健康的な発育・発達の支援のためのエビデンス作りを目指して(3)-(研究分担者)	280,000

3. 特記事項

【他大学 非常勤講師関係】	
事項	年月
宮城学院女子大学非常勤講師 担当科目:学校栄養教育概論	2007 年 4 月～現在に至る
宮城学院女子大学非常勤講師 担当科目:学校栄養教育指導論	2008 年 4 月～現在に至る
宮城学院女子大学非常勤講師 担当科目:教職実践演習	2013 年 4 月～現在に至る
学校法人青淵学園 東都大学非常勤講師 担当科目:学校栄養教育論	2020 年 6 月～2021 年 6 月
東北生活文化大学非常勤講師 担当科目:給食経営学	2021 年 12 月～2022 年 1 月
【シンポジウム・講演・研修会講師関係】	
「楽学プロジェクト」「栄養士の仕事」に関する職業講話等仙台市教育委員会・楽学プロジェクト委員会 (2013 年度～現在に至る・2020 年のみコロナ禍により中止)	
仙台市立旭丘小学校 5 年生 防災関係授業「防災食(ポリ袋を使って)の調理実習」(2015 年 8 月～2019 年まで毎年実施・2020 年～コロナ禍により中止、2023 年度実施予定)	
宮城教育大学附属小学校 4 年生 学級活動(食育)授業) 講師 (4 クラス実施)「皮むき名人になろう!」(2016 年 7 月～コロナ禍により中止、2023 年度実施予定)	
ほやセミナー 講師「ホヤを使った料理」青森県・青森県立保健大学 於:青森県立保健大学(2017 年 1 月)	
平成 28 年度太白区子どもの食と歯の健康づくり研修会 講師「子どもを育てる食環境とは」太白区健康福祉センター家庭健康課(2017 年 2 月)	

2017 年度 みやぎ県民大学講座 骨を元気にする―骨はからだの母親― 講師(2017 年 7 月)		
平成 29 年度 学校給食調理実技講習会講師 「ほやを使った給食向け献立」:(公財)宮城県学校給食会(2017 年 8 月)		
平成 29 年度 給食施設栄養士研修会 講師 食事摂取基準 2015 を活用した栄養管理について～食事評価を中心に～:仙台市保健所(2017 年 10 月)		
仙台市立東二番町小学校 5 年生 学級活動(食育)授業) 講師 (4 クラス実施)「皮むき名人になろう!」(2017 年 11 月)		
みやぎの環境保全米「赤とんぼ食堂」 講師「―環境保全米と味噌―»:環境保全米ネットワーク 於:エル・パーク仙台「食のアトリエ」(2018 年 1 月)		
ニコニコにしまっ子クラブ 講師「お弁当教室～マイ・サイズのお弁当づくりをしよう!～(調理実習含む)」:仙台市立西山小学校(2018 年 2 月)		
平成 30 年度 塩釜保健所岩沼支所管内保育所給食研究会研修会 講師「今、保育所給食に求められること」 於:岩沼市中央公民館(2018 年 5 月)		
2018 年度 みやぎ県民大学講座 食と健康―ロコモに負けないからだづくり― 講師(2018 年 7 月)		
榴ヶ岡市民センター主催講座:介護をなさっている方たちへ「とっておきの時間」特別編 講師 於:みやぎ生協榴岡店調理室(2018 年 10 月&11 月・2019 年 11 月)		
食育フォーラ In 気仙沼 講演講師・宮城県気仙沼保健福祉事務所 於:気仙沼合同庁舎(2019 年 1 月)		
学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス「講座仙台学 2019」 戦中戦後の学校給食 仙台編(2019 年 1 月・2023 年 1 月)		
ベターホーム協会講師へのホヤ料理講習会 (2019 年 5 月)		
仙台白百合女子大学地域貢献センター事業「海鞘(ほや)料理を楽しもう」 (2019 年 8 月)		
石巻地区保育協議会 2019 年調理員・用務員研修会講師 於:河北総合センター (2019 年 9 月)		
宮城県 栄養教諭 新任研修会講師 於:宮城県総合教育センター (2019 年 10 月～2021 年 10 月)		
袋原学区民体育振興会 講演会講師「スポーツ栄養の基本とお弁当づくりのコツ」 於:袋原コミュニティーセンター児童館 (2019 年 11 月)		
学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス「講座仙台学 2019」 戦中戦後の学校給食 仙台編(2020 年 1 月)		
宮城教育大学附属小学校 公開研究会 指導助言(2020 年 2 月)		
東都大学管理栄養学部管理栄養学科「学校栄養指導論」ゲストスピーカー(2020 年 12 月&2021 年 1 月)		
宮城県 幼稚園教諭 新任・中堅研修会講師 於:宮城県総合教育センター (2021 年 7 月～現在に至る)		
令和 3 年度みやぎの環境保全米新米発表会 講話 (2021 年 10 月)		
宮城県東部教育事務所 主催:令和 3 年度学校保健課題解決研修会 講演講師 (2021 年 11 月)		
仙台市立旭丘小学校 2 年生学級活動食育授業「のこさず食べよう!みんなニコニコ大作戦」 (2022 年 2 月)		
仙台市教科外研究会 学校給食部会主催:令和 4 年度 Web 研修会講師:「中学生が聴きたくなる食育指導」将監東中学校より (2022 年 12 月)		
仙台市教育委員会主催:食に関する指導推進研修会 Web 研修「食に関する指導を推進していくために必要なこと」仙台市教育センターより (2023 年 1 月)		
【その他社会的活動関係】		
早寝・早起き・朝ごはん 実行委員	早寝・早起き・朝ごはん実行委員会 in 宮城	2008 年 4 月～現在に至る

宮城県学校給食会 評議員	公益財団法人 宮城県学校給食会	2012 年 4 月～現在に至る
宮城県学校給食会 評議員選定委員	公益財団法人 宮城県学校給食会	2012 年 4 月～現在に至る
宮城県学校給食『伊達な献立』コンクール審査委員(2次審査副委員長)	宮城県教育委員会・公益財団法人 宮城県学校給食会	2013 年～2019 年
みやぎ食の安全安心推進会議委員	宮城県	2013 年 5 月 1 日～現在に至る
宮城県小児保健協会理事	宮城県小児保健協会	2014 年～現在に至る
マイナビ仙台レディース後援会 副会長	マイナビ仙台レディース後援会	2017 年～現在に至る
大学生活協同組合みやぎインターカレッジコープ 代表理事・理事長	みやぎインターカレッジコープ	2020 年～現在に至る
環境保全米ネットワーク 理事	環境保全米ネットワーク	2021 年～現在に至る
有機農産物等承認事業公平性委員	宮城県・秋田県有機農産物等承認事業公平性委員会	2021 年～現在に至る
仙台白百合女子大学同窓会 副会長	仙台白百合女子大学同窓会	2020 年～現在に至る
仙台白百合女子大学同窓会 会長	仙台白百合女子大学同窓会	2022 年～現在に至る